

○環境審議会委員アンケート

Q.1 胎内の環境の課題はどんなところにあると感じますか？		
テーマ	課題	対応
外来生物	外来生物問題は今後さらに重要課題になってくる	資料P.12取組方針 3
有害鳥獣	山間に面した集落におけるサルやイノシシの作物被害が酷い。もう少し踏み込んだ対策が必要	胎内市鳥獣被害防止計画に基づいて具体的な取組を検討
	イノシシ及びニホンジカの増加、ツキノワグマによる人身被害が考えられるため、被害防止に向けた計画の策定が必要	
不法投棄・ポイ捨て	不法投棄・ポイ捨てはしないという啓蒙活動が必要	資料P.17取組方針 1
空き地・空き家	今後10年間でさらに深刻化する印象、行政の介入も必要	資料P.17取組方針 2 胎内市空き家等対策計画に基づく対応を推進
	道路沿道の不法投棄により景観が悪化している	資料P.17取組方針 1、P.22取組方針 1
景観	河川における草木の繁茂による流れの悪化や景観の悪化。海岸への草木の流入。	資料P.11取組方針 1
公園	将来負の資産となる可能性が高く、身の丈に合った投資をすべき	資料P.22取組方針 2
豪雨災害	豪雨を想定し、河川整備や排水の効率化を考えるべき	資料P.22取組方針 3
地球温暖化	民間企業にRE100を強力に推奨する	資料P.25取組方針 1
	自分たちが排出した温室効果ガス排出を自分たちで何かできるか考える教育の場を設ける	資料P.25取組方針 4
環境教育	小さな取組一つひとつが環境に影響を及ぼすことを意識して生活できるように子どもたちに幼少期から知ってほしい	資料P.30取組方針 1、成果指標 学校で取り組む環境活動を増やし、教育の推進を図る
Q.2 課題の解決に向けて取り組むべき事柄はどのようなことだと思いますか？		
テーマ	取り組むべき事柄	対応
森林整備	「企業の森」を市単独で各企業と共同で実施	資料P.10取組方針 1
	森林から享受する生態系サービスの保全	資料P.10取組方針 2
水辺環境	胎内川中洲の雑草処理。流れた雑草により水流が滞り、堤防の決壊になりかねない	資料P.11取組方針 1
環境公害	家庭からの不適切な排水に対する指導	資料P.14取組方針 3に「法律、条例等に基づき、市民の安全と健康の確保のための規制、指導及び環境監視に努める。」を追記
	臭気発生防止に関して経営者への指導・教育	資料P.14取組方針 2
不法投棄・ポイ捨て	児童、生徒へ自然の大切さ、水、食の安全、在来動植物の大切さを伝えることでポイ捨てがいけないことだという教育をする	資料P.17取組方針 3
空き地・空き家	3家族以上の同居奨励、働く場の確保	資料P.17取組方針 2 胎内市空き家等対策計画に基づく対応を推進
	ごみ焼却処分場の規模拡大	第2次新発田地域広域共同処理基本計画に基づいて対応
循環型社会	ごみの減量化の推進	資料P.19取組方針 2
	食品ロスの削減	資料P.19取組方針 3
	リサイクル活動の推進	資料P.19取組方針 4
	フードバンクの設置	社会福祉の関連部署で検討
洪水対策	田んぼダムの推進	農林水産課で検討
地球温暖化	古いエンジンを搭載した農業用トラクターやコンバイン等は使用させない	資料P.25取組方針 4
	地球温暖化による動植物の絶滅、気候変動、食料不足等への対応 温室効果ガスの排出削減に向けて一人ひとりが取り組める行動を考えるきっかけをつくるため、2030年度までに温室効果ガスの排出量を2013年度比26%削減するプロセスをわかりやすく説明。	資料P.26個別目標14取組方針 1 胎内市温暖化防止実行計画のなかで具体的な取組を掲載
省エネ	電気、水道のつけっぱなし防止など、「もったいない」という心構えをロゴシール、ポスター等で啓蒙する	資料P.25取組方針 4
再生可能エネルギー	再生可能エネルギー設備の設置推進に向けた啓蒙	資料P.25取組方針 4
その他	日本海沿海自動車道の2車線化	関係課で検討
	文書の年号を西暦で統一	計画に記載する年号は西暦で統一